

平成30年度京都府公立大学法人京都府立医科大学広報誌制作業務委託に関する質疑に対する回答

連番	質問内容	回答内容
1	印刷用入稿データの形式ですが、通常でしたら、aiもしくはPDFになるかと思うのですが、PSD形式にされるのは何か意図があるのでしょうか。	大学広報の担当部署に設置されているパソコンにインストールされているソフトを使って、一部のページを加工し、学内で会議資料等として配布するなどの活用に備えPSD形式を指定したものです。
2	印刷入稿用データはPSD形式での納品に限りますでしょうか。印刷用データは、indd形式で作成をしております。一般的にもindd形式が主流かと存じますが、PSD形式である意図などはございますか。	PSD形式での納品に限ります。以下は、1番の答えに同じです。
3	平成30年秋期発行は、何月を想定されておりますでしょうか。	平成30年10月を想定しております。
4	京都府立医科大学の編集体制はどのようにお考えでしょうか。大学内部の校正は、どのような体制で実施されるのでしょうか。	校正については、大学広報の担当部署(研究支援課)で体制を組んで対処いたします。大学内部への照会も同担当部署が窓口となって行います。
5	受注者の判断の範囲はどこまで及びますでしょうか。文章の文体や内容、誌面のデザインは、ある程度、受託者に任せられるのでしょうか。文体や漢字・ひらがな表記など、大学の指定、指示などがあるのでしょうか。	極端なケースを除いて、広報誌制作の細部については受託者の判断で行っていただきます。ゲラ刷り校正以降、校正段階で必要に応じ大学から指示させていただきます。また、事前に大学が指定した方が編集作業がスムーズに行えるといった項目がある場合、指定・指示いたしますので、打ち合わせの際に提案ください。
6	増刷の場合、優先的に発注があるのでしょうか。印刷データの譲渡が条件ですが、改訂増刷があった場合は入札になるのでしょうか。	契約上、印刷データは大学に帰属するため、増刷時は入札(見積り合わせ)を行います。

7	シリーズ化し、継続できる企画とのことですが、初年度の受託者が次年度に受注しなかった場合も、次の受託者により企画が継続されると考えてよいでしょうか。	御貴見のとおりです。
8	今回の業務期間は実質単年ですが、次年度以降業務期間が複数年になる可能性はあるのでしょうか。	現時点では未定です。
9	取材依頼、取材の日程調整は、どちらの役割でしょうか。	大学内の関係部署への取次は、大学広報の担当部署が行いますが、日程調整以降の作業は受託者で行っていただきます。
10	大学、大学病院の関係者以外の方に登場いただく場合、謝礼金や交通費は別途支給されますでしょうか。	業務に要する経費は全て委託料に含まれています。
11	指定された施設を取材する場合、受託者の交通費は実費支給でしょうか。	取材・撮影に要する受託者の交通費も、委託上限額3,300千円に含まれます。
12	審査結果通知は日時未定となっておりますが、どのように通知されますか。	プレゼンテーション参加者全員に文書で通知いたします。